

## 1. 図書委員の仕事での悩み

▲担当へのクラスの説明や配布物を持っていくことを苦手と感じる子がいる

⇒ 二人組にする

- ・その子が安心して行けるクラス（元の担任のクラスなど）の担当にする

▲当番を忘れる子がいる

⇒ 放送を使うのも有効

## 2. 読書週間等のイベント（一例）について

### 【中学校】

- ・ドーナツタワー ○2～3冊借りるとドーナツシールがもらえて貼る
- ・ビンゴッティ ○色々な分類を読む取組
- ・トレジャーブック ○本の内容の一部や分類などが書かれた紙を見て、本を探す  
本を見つけたら、プラス1冊券がもらえる

\* 中学校では、時間の関係で読書週間はなし

→こまめにイベントを企画、学年ごとに担当を割り振る

### 【中学校】

- ・年3回の読書旬間(ライブラリーフェスティバル)  
○スタンプラリー、本の福袋、くじ、しおりコンテスト、言の葉の木展示など
- ・本の感想やお薦めの本の交流掲示板 ○よく活用されていて、次の読書につながっている
- ・図書委員おすすめの本
- ・先生のお薦めの本インタビュー ○異動してこられた先生にコメントを書いてもらう

\* 詳細 別紙あり

### 【小学校】

- ・ビンゴ ▲高学年はあまりしない⇒全員にカードを配ってみてはどうか？
- ・クイズ ①低・高にわけると  
②全問正解者の名前を貼る  
③プレゼントを渡す

### 【小学校】

- ・しおりコンテスト ○全員に応募用紙を配布⇒応募多数  
▲ネットから画像を引っ張ってくるがあった
- ・スタンプラリー ○スタンプがいっぱいになったら、大きなサイコロをふる  
低学年…5個 中学年…4個 高学年…3個
- ・お楽しみ袋 ○低中高別に用意  
○「〇〇な人におすすめ」などのキャッチコピーの例を、  
司書がいくつか示す
- ・おばけさがし ○おばけのアッチのキャラクターさがし
- ・クイズ ○放送で流す
- ・クイズくじ ○景品…しおり交換券、貸出の列飛ばし券、新刊優先券、一日図書委員体験  
など

### 【小学校】

- ・正月おみくじ ○本を借りたらおみくじがひける
- ・読書週間用読書記録カード ○カードの作成・配布・回収・シール貼りなど、図書委員に  
任せる（各クラス担当を決める）  
○読書週間終了後、クラスへのメッセージを書き、クラス担  
任へも働きかけている
- ・読み聞かせボランティア ○担当…特活の先生、先生が割当表作成  
▲机の配置、スペース

### 【小学校】

- ・ブックマンミッケ！ ○校内に現れたブックマンを見つけると、クイズがもらえる  
正解すると、景品がもらえる